

会 議 録

会 議 名	令和 7 年度第 1 回東松山市子育て支援センター運営委員会					
開 催 日 時	令和 7 年 1 1 月 5 日（水）			開 会	午後 3 時 0 0 分	
				閉 会	午後 5 時 0 0 分	
開 催 場 所	東松山市子育て支援センターソーレ きりん 1 ・ 2					
会 議 次 第	1 開会 2 委嘱状交付 3 挨拶 4 委員紹介 5 会長及び副会長の選任 6 協議事項 （１）東松山市子育て支援センター運営委員会について （２）東松山市子育て支援センターソーレ・マーレの管理運営について 7 その他 8 閉会					
公開・非公開の別	公開		傍 聴 者 数		0 人	
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	会 長	大塚 綾子	出席	委 員	瀧澤 曜	出席
	副会長	杉浦 裕美	出席	委 員	杉山 絵理	出席
	委 員	堀 綾	出席	委 員	立野 大樹	出席
	委 員	小林 美樹	出席			
事 務 局	こども支援課長 大石 和夫			(株)コマームこども未来支援部 次長 小田 健一		
	こども支援課主任 白川 幸恵					
	こども支援課主事補 荒船 和志			(株)コマームこども未来支援部 マネージャー 木村 美紀子		
	ソーレ所長 北村 満子					
	マーレ所長 小笠原 里香					

次 第	顛 末
1 開 会	事務局：白川主任
2 委嘱状交付	事務局：大石課長
3 挨拶	事務局：大石課長
4 委員紹介	
5 会長及び 副会長の選任	(事務局：白川主任) 続きまして、本日が初めての会議となり、現在、会長、副会長が不在となっておりますので、ここで選出させていただきます。 期間としましては、委嘱期間と同様となり令和9年9月30日までとなります。 会長におかれましては、会議を収集し、会務を総理することとなり、その進行や取りまとめを、副会長に置かれましてはその補佐をお願いいたします。 なお、「東松山市子育て支援センター条例施行規則第10条により、会長、副会長は委員の互選で定める」となっております。 会長、副会長について、ご意見はございますでしょうか。ない場合は、事務局案を提案させていただきたいと考えております。 —事務局案をお願いします— 事務局案といたしましては、会長を大塚委員、副会長を杉浦委員にお願いしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。 —異議なし— それでは、大塚委員に会長を、杉浦委員に副会長をお願いいたします。 なお、条例施行規則第10条により、会長が会務を総理することになっております。恐れ入りますが、大塚会長は会長席に、杉浦副会長は副会長席をお願いいたします。 それでは、大塚会長にご挨拶をお願いしたいと存じます。 (大塚会長)

6 協議事項	—就任挨拶— (事務局：白川主任) ありがとうございました。議事に入る前に、資料確認及び会議の運営方法について説明をさせていただきます。 —資料確認— 次に会議録の署名でございますが、「東松山市審議会等の会議の公開に関する要綱」の規定により、会議録には会長が指名した2名以上の委員の確認が必要とされております。 本会議で2名の会長の指名した委員に会議録の署名をお願いすることになりますのでよろしくお願いいたします。 次に会議の公開でございます。「東松山市情報公開条例」の規定により、審議会等の会議は原則公開となっています。会議の公開または非公開の決定は、会長が委員に諮って行うものとされています。 それでは、議事に移らせていただきますが、子育て支援センター条例施行規則第10条第2項により、会長が会務を総理することになっておりますので、大塚会長に議事進行をお願いしたいと存じます。 よろしくお願いいたします。 (大塚会長) それでは、議事に入らせていただきますが、その前に2点、議事録の署名委員と会議の公開について確認等させていただきます。 まず、本日の議事録に署名をいただく委員を指名させていただきます。堀委員と小林委員にお願いしたいと思います。 次に、会議の公開についてですが、本日の協議事項は、非公開とする協議事項はなく、公開としたいと思いますが、委員の皆様よろしいでしょうか。
---------------	---

	—異議なし— (大塚会長) それでは、本会議は公開とします。 事務局にお伺いしますが、本日は、傍聴希望者はいますか。 (事務局：白川主任) 本日はおりません。 (大塚会長) それでは、議事に進みたいと思います。 議事の（１）東松山市子育て支援センター運営委員会について、事務局より説明をお願いします。 (事務局：白川主任) —資料１について説明— (大塚会長) この件について、何か皆さんからご質問等がありますか。 —意見なし— なければ、議事の（１）東松山市子育て支援センター運営委員会については以上とします。 次に、議事の（２）東松山市子育て支援センターソーレ・マーレの管理運営について事務局より説明をお願いします。 (事務局：北村所長) —資料２の１３・１４頁「令和７年度年間事業実施報告」及び１～６頁「ひろば事業」「つどい事業」「相談事業」について説明— (大塚会長) ありがとうございます。ここまでで、皆さんから何か質問等がありますか。公募委員のお二人はパパの交流とか参加されていま
--	--

すか。

(小林委員)

今年度はまだ参加していませんが、去年、夫と一緒に参加しました。夫は普段は日中が仕事で、来館されているのもお母さんばかりのため、なかなか参加することができないのですが、周りにお父さんが多くいると気軽に遊べてよかったと言っていました。

(大塚会長)

そういう日があると行きやすくいいですね。

(瀧澤委員)

うちは大きな行事にはこどもの体調の関係であまり参加したことはないのですが、日々の季節の制作物なども子どもたちはとても喜びますし、自宅でもできるものを提案してくださるので真似しやすいと思います。

また、ワイワイタイムやにこにこタイムの歌も覚えて、自宅で歌うことがあるので、繰り返しやっていただくのはすごくありがたいと思っています。

(大塚会長)

親子で共通の知っていることがあるのはとてもいいことですよね。

ありがとうございました。他に何かございますか。

私から質問してもよろしいですか。季節の行事の水遊びについてですが、「15分程度」とありますが、これは15分程度で入れ替えということでしょうか。

(事務局：北村所長)

1日のうち15分になります。以前は、午前午後とずっと行っていたのですが、コロナ禍で一度なくなり見直しをした際、参加する年齢がぐっと小さくなりました。お母さんたちからは、15分で着替えて水遊びをして出て、そして歌の時間になるのがちょうど良いという話もありました。

	(大塚会長) 結構混み合うのでしょうか。 (事務局：北村所長) 大きい子と小さい子のエリアを分けていているので、混み合うことはないです。 (大塚会長) ありがとうございます。 (立野委員) プレママパパ交流についてですが、こちらはどの段階から参加できるのでしょうか。 (事務局：北村所長) 妊娠している方を対象としていますが、保健センターより妊娠8か月の時に案内が届くので、そこで全員に周知されるという形です。 しかし、プレママパパ塾に参加しますと、まだお腹が目立たない方も参加されています。 (立野委員) これから妊活を始めたいと思っている人も参加できたりするのでしょうか。 (事務局：北村所長) 今はプレママということで妊婦さんを対象にしていますが、良いご意見として受け止めたいと思います。 (大塚会長) 最近、東松山市が子育てしやすい街だからと他市から引っ越してくる方もいて、こういう施設があるということを心構えとして知っておくもの良いかと思います。
--	---

	(事務局：北村所長) プレママパパ交流については、周知が難しいと感じておりますが、妊娠前から知っていて、出産後1か月で来る方もいます。知らなかったら悩んでしまう可能性があると思うと、このプレママパパ事業の周知は、少し力を入れていきたいと思っています。 (大塚会長) 計画しているのに参加者が0名というのは、とてももったいないですね。 ソーレは日曜日に開催してみたのですか。 (事務局：北村所長) 今月開催する予定です。最近は出産間際まで働く方も多く、平日に休むのも難しいので、次回の会議で休日に何名参加したかがお話しできるかと思います。 (大塚会長) ありがとうございます。 (杉山委員) 先日、私がソーレに伺ったときに、「SNSで見て初めて来ました、知りました」という話をよく聞きます。お母さんたちは情報をすごく上手に調べているので、そういうものをうまく使うのも良いかと思います。 (大塚会長) ありがとうございます。 私から聞きたいことなのですが、「相談事業」で、ハロークリニックの方が来てくださっているとのことですが、杉山委員も以前から来ているのでしょうか。 (杉山委員) 基本的には毎月保育士が伺ってまして、私たち専門職は年に2、3回くらいお伺いさせていただいています。
--	---

(大塚会長)

相談内容の傾向はどのようなものがございますか。

(杉山委員)

例えば、「0歳でまだハイハイが全然できないので、どのような遊びをすればいいですか」とか、言語聴覚士が来るときは、「お話の発音がちょっと聞き取りづらいです」とか「言葉がまだ出なくて、どうしていけばいいですか」などです。

私のときは、作業療法自体が日常生活全般のリハビリというようなものなので、トイレについて、食事のスプーンが使えないとか、お箸はいつから使っているのか、お着替えの練習についてなど相談内容は多種多様です。

それに対して、やり方や発達に関して私たちができる限り回答しています。

(大塚会長)

相談というとハードルが高いですが、こどもが小さいうちから相談慣れしておくとか構えなくてよくなると思います。

(事務局：北村所長)

相談しやすさで言いますと、毎月の高橋先生のホールでの巡回相談も「おしゃべり」という名前をつけて行っています。

相談室に入って相談というかたちではなく、事前に受付でお母さんが相談したいと言ったら高橋先生にご紹介しますが、基本的には自由に遊びながら気軽に声を掛けてくださり、相談のハードルを低く、相談しやすい環境を作ってくださっています。

ハロークリニックの先生には、本当に感謝しております。ありがとうございます。

(大塚会長)

気軽に相談するという姿勢が親にあるのは大事なことです。

他に何かございますか。

	—意見なし— (大塚会長) それでは次の説明をお願いします。 (事務局：北村所長) —資料２の７～１０頁に基づき、「情報提供事業」「子育て支援事業」について説明— (事務局：小笠原所長) —資料２の１０～１２頁に基づき、「地域交流事業」「感染症への対応」「防災」「『みんなの声を聞かせてBOX』に投函されたご意見」について説明— (大塚会長) ありがとうございます。ここまでで、質問・意見等ありましたらお願いします。 (小林委員) 「異年齢交流」の年齢拡大についてですが、何歳まで拡大されたのでしょうか。 (事務局：北村所長) 年長まで拡大しました。通常であれば年少までなので２年延ばしました。 (小林委員) こちらは予約が必要なのでしょうか。 (事務局：北村所長) 予約は必要なく、名前だけ書いていただければ大丈夫です。 (大塚会長) 小学生だと安全性が難しいかもしれませんが、小さい子がボラ
--	--

	ンティアとして参加するなど更なる拡大があると嬉しいです。 (堀委員) 赤ちゃん抱っこ体験を見学することは可能なのでしょうか。 (杉浦副会長) 事前に言っていいただければ大丈夫です。 (堀委員) 自分の所属する東松認定こども園の拠点でも、赤ちゃん抱っこ体験の情報を周知できたらいいなと思います。 (杉浦副会長) ありがたいです。 (大塚会長) 保護者の方のリピートも多いということですが、どのような様子ですか。 (杉浦副会長) 赤ちゃんはこどもが大好きなので、中学生が抱っこしてくれるととても喜びますし、ママも自分のこどもが中学生と遊ぶ姿をほほえましく見ています。 ソーレなどもありますが、子育て中のママは家に閉じこもりがちになってしまったり、社会との接点が乏しくなりがちですが、こういう場に参加することで自分たちも役に立つと思えるようで、皆に対して良い事業だと思います。 中学生は「赤ちゃんはあたたかいな、大事だな」と思ってくれるし、自分たちも赤ちゃんだったということを思い出して、家庭で話したりできますし、本当に短い時間のふれあいですけど、赤ちゃん抱っこ体験は良い事業だと思います。ぜひこれからも続くようにしていきたいです。 最初のうちは募集をかけるのも大変でしたが、ソーレ・マーレには募集をかけていただいたり、お手伝いいただいてスムーズに
--	---

行うことができているので感謝しています。

(大塚会長)

この事業は続いていくと思いますね。私も昔、泣いてしまうのではないかなと思いつつ子どもを連れてしぶしぶ行ったのですが、中学生は赤ちゃんに対して「かわいい」など反応を見せてくれて、「そっか、うちの子はそんなにかわいいんだ」と思い、少し子育てに疲れているときだったので、自分もまた頑張ろうと思えました。

また、保育士不足という現状で、中学生が保育士になりたいという気持ちが芽生える期待をかけながら、ぜひ続いてほしいと思います。

(杉浦副会長)

最初のうちは何を話せばいいのだろうという感じでしたが、回を重ねていくと、ママの方からいっぱいお話してくれて、サポーターがいないぐらいにいろいろ教えてくれたりと生の声を聞くことができます。

アンケートを見ても、将来保育士になりたいという意見も出ており、少子化対策に繋がるといいですね。

(大塚会長)

なかなか他市では行っていない事業ですし、ぜひ続いてほしいと思います。

他に何かございますか。

(瀧澤委員)

リユース会に参加させていただいた方がいるのですが、チャイルドシートなど「こんなものが無料でいいの」というような大きな物があり、活用させていただいてとてもありがたい、この日のために有休を取りたいと言っています。

リユース会の開催は確か平日でしたよね。仕事していても参加したいという気持ちがあるので、難しいところもあると思いますが、土日の開催をしていただけたら嬉しいので検討していただき

	たいです。 (大塚会長) 本当に一時しか使わなくて高いものもありますし、それをリユース会にリサイクルとして出すことがすごいと思います。 (事務局：北村所長) チャイルドシートなどをリユースのお店ではなく、この会に出せるお母さんもすごいと思います。使いたいときに使い、使わなくなったら次の人に使ってもらおうということを、お金抜きでやれたらいいなと思います。 (大塚会長) 頭の片隅に、「また次」という気持ちがあると、物を丁寧に扱うことに繋がりますし、大事なことだと思います。 土日開催ですと、人気で混んでしまいますか。 (事務局：北村所長) 洋服などは土日まで残っていますが、大きな物はなかなか残らないですね。保護者の方が主催となって開催するのであれば可能かもしれませんが、今の方法で土日に開催することはハードルが高いですが、意見は持ち帰らせていただきます。 (大塚会長) 次の日に少しでも品物が残るように、金曜日に開催するなどご検討いただけたらと思います。 他に何かございますか。 では私から質問させていただきます。リフレッシュチケットについてですが、よく知らないため捨ててしまったということを聞くことがあるのですが、そこまでわかりづらいものなのでしょうか。 (事務局：大石課長) こちらではご案内したうえでお渡しをしておりますので、その
--	---

	ようなことはないと思います。 (大塚会長) 期限間際に一時保育で使用し、何とか使い切ったりする方もいらっしゃると思います。 (事務局：北村所長) 使い切る人はすべてきれいに使い切りますが、たくさん残している人もいますので、そのような場合は「ここがまだ使えるよ」と紹介しています。 (堀委員) 使用できるお店等は掲示などで周知しているのでしょうか。 (事務局：大石課長) もちろん使用できる場所には掲示しています。こちらといたしましては、できるだけ早い段階で使っていただくと使い残しがなくなるかと思います。 また、利用者向けのガイドブックと一緒にお渡ししていますので、そちらに細かく記載しておりますが、読まれない方もいるのかもしれないかもしれません。 (大塚会長) 本当にありがたいものですよね。 (小林委員) 配布されるときに、リフレッシュチケットだけではなく、他の書類と一緒にであるため、私もわからなかったのですが教えていただいて全部使わせていただきました。 (大塚会長) こども支援課には配布の際にわかりやすくしていただけると良いかと思います。
--	--

	(事務局：大石課長) 今後検討し、リフレッシュチケットの利用率を市としても高めたいと思っておりますので、皆さんに上手に利用してもらうよう考えたいと思います。 (堀委員) 「地域の子育て支援の応援と連携」で滑川町とのことが記載されていますが、今後連携していくなどの計画があるのでしょうか。 (事務局：北村所長) 特にそのような計画はありません。施設を見学したり、情報交換をしたいという形で今回滑川町の方がいらしたのですが、この時は惜しみなく私たちの行っていることとお話し、また相手方の情報もいただいたりしながら、子育て支援の連携を行っています。 (大塚会長) 滑川町も子育て支援を積極的に行っていますよね。今後も他市との繋がりを持ちながら進めていけると良いと思います。 他にございますか。 (小林委員) インスタグラムについてですが、私も定期的に見ています。以前まで紙で予定表にいただいていたのですが、携帯電話で手軽に見られるので、今はもう予定表をいただかず、インスタグラムで確認しています。現在は画像のみでご案内をされていると思いますが、リールやインスタライブなどを活用し動画の配信をしていただけると、乗るのを嫌がる雨の日の車内で、こどもに見せることができるのでありがたいのですが、難しいでしょうか。 また、インスタグラムには投稿を固定できるピン留め機能があるので、ソーレ・マーレの6か月継続のチケットやリフレッシュチケットについての情報などをまとめた投稿があると、インスタグラムを見たついでに確認できるのでわかりやすいかと思います。
--	---

	(事務局：北村所長) ソーレ・マーレの投稿する画像は顔部分を消しており、動画については対応が難しいですが、できそうなものがないか探していきたいと思います。 (事務局：大石課長) 市のホームページでも、先ほど申し上げた利用者向けのガイドと同じような形で載せておりますので、ご覧いただけたらと思います。 (小林委員) 自分が気になる情報のところにいろいろな情報が載っていると気づきやすいのですが、ただ難しい面もあるのだろうとは思いますが。 また、お母さんたちは市のホームページよりはソーレ・マーレのInstagramの方を見るのではないかと思います。 (大塚会長) 貴重な声をありがとうございます。 雨の日に「ワイワイタイム」に行けなかったけれど、その日に動画を見られたらありがたいですね。 (小林委員) もし動画が大丈夫ということであれば、例えば顔は写らないように絵本や紙芝居を映して読み聞かせを載せたり、ソーレ・マーレのYouTubeでの動画をInstagramに掲載したりするのも良いかと思います。 (大塚会長) こどもたちはソーレ・マーレのスタッフさんの顔を見るだけで喜んだりするので、親としてはソーレ・マーレに行けない日に動画を見られたら嬉しいですね。ご検討をお願いいたします。 他にはよろしいでしょうか。
--	---

	—意見なし— (大塚会長) それでは次の説明をお願いします。 (事務局：小笠原所長) —資料２の１５～１８頁に基づき、入館者数、利用者統計について説明— (大塚会長) ここまでで質問・意見等ありましたらお願いします。 (堀委員) 外国人の方の利用は増えていますか。 (事務局：北村所長) 最近増えてきています。ベトナムの方が多いです。リフレッシュチケットを使って、日本の方と同じように毎日来たりします。 また、１人日本語が達者な方がいると友だちも連れて来て、日本語が読めないので、ワイワイタイムは参加しないですがうしろの方で楽しそうに遊んでいらっしゃいます。 (大塚会長) 東松山市もかなり外国の方が増えましたからね。 他に何かございますか。 (立野委員) ソーレ・マーレは入館者数を増やしたいというお考えなのですか。それとも、キャパシティ的にこのくらいがちょうどいいのでしょうか。 (事務局：北村所長) 増やしていきたいというより、お母さんたちが家にいないでどこか行きたいと思ったときの選択肢の一つとしてソーレ・マーレ
--	---

を利用してほしいという気持ちです。他に「東松ままごと遊びの会」や「仲よし保育園・子育てひろば」など、いろいろな所に遊びに行っていれば、それでも良いと思っています。しかし、そうではなくて、家にいるときや、何か相談したいというときに、ソーレ・マーレがあるということを知っていただいて利用してほしいと考えており、ただ人数だけを増やしたいというふうには考えておりません。

(大塚会長)

夏場はかなり暑かったので、入館者が多かったとのことでしたが、実際キャパシティ的にきついと感じることはありましたか。

(事務局：北村所長)

熱中症警戒アラートが発出された外に出られない夏場で、特に土日は多かったです。また、マーレは入館者の回転が速いのですが、ソーレは、土日は昼食を持って遠くから来る方が多く、滞在時間が長くなるので混むことはあります。そういうときは、室内に一本橋を作ったり、水遊びができる場所を作ったり、おもちゃを出して大きい子の対応をしたり、そういうことが嫌な子のために小部屋でおもちゃで遊べるようにしたり、エリア別に分かれるように工夫はしています。

(大塚会長)

ありがとうございます。これからも、遊ぶ保証のできる場としてよろしくお願いします。

他にございますか。

(瀧澤委員)

ソーレ・マーレは年少までが対象ですが、きょうだいがいると年長まで利用できますよね。年長まで利用できるということはあるがたいのですが、それはどういう意味があるのでしょうか。

すごくありがたいのでやめて欲しくはないですが、土日など大きい子がメインで、赤ちゃんはいないと思うことがあったり、危険を感じたりするときもあります。本来なら年少までですが、き

ようだいであれば年長まで対象とする理由を聞きたいです。

(事務局：北村所長)

私も赤ちゃんの方が狭い範囲で遊んでいるというのは感じます。コロナ前は小学生まで対象でしたが、感染も含め安全面を考慮して小学生を対象外とするとこども支援課が判断しました。年長でも安全とは言い難いですが、それでも上の子を置いて下の子だけ連れてくるという訳にはいかないため、年長までという線引きをしています。

(事務局：大石課長)

本来は、小学生や中学生向けに市内に児童館が、一つでもあればいいのですが、市民の方からご意見としていただいてもいますが、今の市の財政状況があまり好ましくない状況です。

市の貯金に当たる財政調整基金というものも、毎年のように減ってしまっていて、このままだと何か緊急な事態が起きたときに使えるお金がないというようなことにもなりかねず、今、市のすべての事業で見直しをし、極力歳出を減らすような取り組みも行っています。

今後、その財政調整基金というものを、ある程度の規模まで増やしていかないと、市の行政運営というものが難しくなっているところもありまして、今すぐ児童館を建てて小学生や中学生の居場所として活用することは、現実的には難しい状況です。

そこは申し訳ないですが、皆様にもご理解をいただきたいと思っています。

(大塚会長)

小さい子に対して思いやりを持って遊ぶという心構えを親が持って、ソーレ・マーレに遊びに行くということができるといいですね。

ありがとうございました。他にありますか。

—意見なし—

	無いようですので、これにて議事を終了とします。たくさんご意見いただきありがとうございました。
7 その他	
8 閉会	(事務局：白川主任)
上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。 令和7年11月26日 署名委員 <u>堀 綾</u> 署名委員 <u>小林 美樹</u>	